

(20) きゅうり

区分	省令技術名	認定基準	[参考]県慣行基準
有機質資材施用技術	① たい肥等有機質資材施用技術 (使用の目安:2~4t/10a) ② 緑肥作物利用技術 ※ 土壌診断に基づくもの	/	/
化学肥料低減技術	① 局所施肥技術(植え溝施肥等) ② 肥効調節型肥料施用技術 ③ 有機質肥料施用技術	化学肥料由来の窒素成分量 34.6kg/10a以下	49.3kg/10a
化学農薬低減技術	① 機械除草技術 ② 生物農薬利用技術 ③ 対抗植物利用技術 (センチュウ、フザリウム等) ④ 抵抗性品種栽培・台木利用技術 ⑤ 天然物質由来農薬利用技術 ⑥ 土壌還元消毒技術 ⑦ 熱利用土壌消毒技術 ⑧ 光利用技術 ⑨ フェロモン剤利用技術 ⑩ マルチ栽培技術	化学農薬使用回数(成分数) 27回以下	38回